

イルの結婚式は今後、さらに増えるとみる。小林隆子編集長は「環境問題を学校で学び、小さいころから考えてきた世代が結婚適齢期を迎える。幸せを手放して喜べる結婚式という場合は、将来の地球を考える意識を共有するいい機会になるのでは」と話している。

新刊紹介

◇「67億人の水」『奪』から『持続可能』へ
橋本淳司著（日本経済新聞出版社）1680



円）世界各地で起きて
いる水問題を10の視点から解説。限りある資源を「奪い合う」のではなく、「持続可能な資源」として利用していくこととする国や企業、市民の取り組みを紹介する。水や水循環について、市民が知恵を絞ることの必要性を指摘する。